



2025年8月号の『月刊廃棄物』に

弊社の**環境イベント記事が掲載**されました！

親子で楽しむ環境啓発イベントを 江戸川区と連携して実施

(株)増渕商店

東京都港区で一般廃棄物及び産業廃棄物の収集運搬業を展開する(株)増渕商店(東京都板橋区)は6月14日、江戸川区及び複合型商業施設アリオ葛西(東京都江戸川区)と共同で、ごみ分別・リサイクルに関する環境啓発イベントを開催した。この取り組みは、(株)セブン&アイ・クリエイトリンクが展開するSDGs企画「みらいたんへようこそ！親子で楽しく学べるSDGs」の一環として、アリオ葛西が同社に呼び掛けて実現したもの。開催当日は、ショッピングセンター1階の特設コーナーに多くの家族連れが集まり、ごみのことを楽しみながら学べる意識啓発の場となった。

増渕商店オリジナルのエコキャラがひときわ目を引く特設会場の中央では、再生段ボールを活用したオリジナルパズルやパッカー車の製作、廃食用油からできた石けんを成形するワークショップを実施。子どもたちは、スタッフからつくり方を教わりながら工作を楽しんだ。午前・午後の

2回にわたり行われた「ごみ分別〇×クイズ」では、ごみの分別方法やリサイクルに関する15問が出題され、子どもたちが保護者と相談しながら〇×の回答エリアを移動する姿が印象的だった。クイズ終了後には、参加者全員に同社から「エコヒーローメダル」が贈呈された。

会場の一角では、江戸川区が古着・古布の臨時回収を実施。区では2011年度から古着・古布の移動回収を行っており、この日も特設会場にカー트를設置

し、区民から持ち込み品の回収を行った他、衣類リサイクルの流れを図示したパネルや再生品を展示し、区民へのリユース・リサイクル啓発の一助となった。

増渕商店の増渕千人社長は、今回のイベントに際し、「自治体や許可業者を問わず、清掃業界全体が人手不足などによって過渡期を迎える中、官民連携により分別・リサイクルの正しい知識を広く区民へ届けることで、業界の社会的意義や魅力の発信につながることを期待したい」と述べた。また、区環境部清掃課の森勇介課長は「3Rの普及啓発には民間事業者との協働が不可欠。今回のような機会は、行政単独ではアプローチしづらい層にも届く貴重な取り組みとなる」と語った。**W** (本誌・新倉)



分別〇×クイズのようす。江戸川区監修のもと、同区のごみ出しルールに基づく問題が出題された



段ボールを活用したパズルやパッカー車の工作を楽しむ子どもたち



区が古着・古布の移動回収を実施